

## 原文

共産党軍は圧倒的な兵力をもつ国民党軍に追いつめられ、消滅寸前の状態にあった。

これを救ったのは、満州地方の軍閥で、関東軍に追い出されひそかに共産党と結んだ張学良だった。張は、それまで忠誠を誓っていた蒋介石を、1936年、西安で監禁し、蒋介石に共産党と妥協し、日本と戦うよう要請した(西安事件)。

西安事件について誤解するおそれのある表現である。

## 修正文

共産党軍は圧倒的な兵力をもつ国民党軍に追いつめられた。

満州地方の軍閥で、関東軍に追い出された張学良は、蒋介石に共産党の討伐を命じられていたが、内心は共産党の抗日のよびかけに賛同していた。張学良は、1936年、蒋介石を西安で監禁し、共産党との内戦をやめ、一致して日本と戦うことを認めさせた(西安事件)。